

ATTAKA vol.11

田原市民活動支援センターだより「あったか」

A=渥美のア、TA=田原のタ、AKA=赤羽根のアカをくっつけたロゴで、
あったかい心で、つながるあったかいまちづくり、そんな活動はあったかい、とあったか尽くしのたよりです。

2022.6.15発行 発行・編集：たはら市民活動応援隊

教えて！あなたの団体

渥美太鼓「願成観音太鼓」がんじょうかんのんだいこ

今回は、福江町にある潮音寺の練習場を拠点に、およそ40年に亘って活動している和太鼓チーム、渥美太鼓「渥美願成観音太鼓」（代表：潮音寺住職宮本利寛<りかん>さん）です。

チームのリーダー、黒田隆次さんにいろいろ教えてもらいました。



渥美願成観音太鼓ロゴ

☆創立

昭和57年に、地元の小学生を対象に、潮音寺の日曜参禅会に参加していたメンバーを中心に、「地元で伝統芸能を根付かせよう」という目的で発足しました。

「渥美願成観音太鼓」の名は、渥美の潮音寺にある「巖上観音様」の「巖上（がんじょう）」の音が「願が成る」、「願成」に通ずるということから名付けられました。

☆メンバー構成、練習日時

メンバーは30名（女15名、男15名）。創立時に小学生で参加していたメンバーから、現役小中学生まで幅広い年齢層で活動しています。社会人メンバーは仕事終わりに、小中学生のメンバーは部活や習い事などで多忙な合間を縫って、週一回の定期練習を行っています。



30周年記念謝恩会



津具村でのイベントのステージ



愛・地球博でのステージ

☆活動内容

この2年間はコロナのため活動休止状態でしたが、それまでは、潮音寺で夏に開催される「観音まつり」参加、各地区の「老人施設慰問」、2005年の「愛・地球博」出演など幅広く活動し、それらの活動が評価され「正力松太郎賞」を受賞もしました。

☆PR・メッセージ

体に響き渡る和太鼓の音は、内臓を揺さぶるような迫力があり、最高に魅力的です。チームの演奏演目には、太平洋に滔々と打ち寄せる黒潮の流れを表現した「黒潮太鼓」、曲中に観音様が現れる「願成観音太鼓」など多々あります。以前のステージで、曲中に観音様が現れると、手を合わせて涙を流されたお年寄りがいらっしゃいました。この時は、感慨深く、やっけて良かつたとしみじみ嬉しく思いました。今年はやっ活動が再開できそうですので、今まで以上に意欲的に活動して、皆さんの心に感動、そして和太鼓の魅力を届けられたらと思っています。どこかのイベント等でお目にかかる機会がありましたら、是非「渥美願成観音太鼓」の響きをご体感ください。

また、新たなメンバーを大募集しています。和太鼓は、しっかりと踏ん張って演奏するので見た目以上にハードで、体幹トレーニングにもなります。特に小中学生のジュニアメンバー大歓迎です。

問い合わせ先 潮音寺 ☎0531-32-0460



中山保育園での出張太鼓体験



福江保育園での出張太鼓体験

「しみんのひろば」ボランティア募集

「第16回しみんのひろば」を開催します。今年も昨年に引き続き、会場はサンテパルクドームを予定しています。ついては、前日の会場づくりや当日の進行などのお手伝いをしてくれるボランティアを募集します。今までくすぶっていたので思い切り体を動かしたい、賑やかなこと大好きという方、一緒に汗をかいて盛り上げましょう。



編集後記

やっコロナも落ち着きつつある状況での新年度を迎えることができましたね。私も5月下旬中学時代の同級生たちと茶白山の芝桜を見に出かけました。久しぶりの行楽、ほんとに楽しかった。また、自粛、活動制限なんてことになりませんように。

ご意見・ご感想は

田原市民活動支援センター まで
開設場所 田原文化会館フリースペース
開設日時 毎週火曜日・土曜日/正午～午後4時